

# 3サンハイツせけんばな紙

第 3 2 号

令和6年7月1日

編集責任者

田島康弘(3-101)

作成責任者

渡邊芳憲(9-503)

編集委員

小松清明(10-501)



## 団地内の野草

田島康弘(3-101)

イタドリ(虎杖) 別名 スカンポ

2号棟の西側のツツジの中から茎を出していました。

名前の由来は、若葉をもんで張り付けると血が止まって痛みを和らげるという「痛み取り」から来ており、漢字の虎杖は若い茎につく赤い節が虎の文様に見え、また、丈夫な茎が杖に使えるそうだからだとされています。この写真の茎は細くて弱々しいですが、条件が良い所では太くて真っ直ぐな茎が生えます。

かじると酸っぱいので別名スカンポと呼ばれるのは前回のスイバと同じです。春の新芽や若い茎は山菜として食用にされ、道の駅などでも販売されていますが、他方、繁殖力が強いので、欧米では強害草に指定され、その駆除に困っているようです。

## 7月行事予定

- 9日(火) ◎ 火災予防の日(毎月9日)
- 13日(土) ◎ 鴨池小学校 土曜授業  
◎ 鴨池中学校 土曜授業  
◎ 鴨池小学校 合同リサイクル活動(鴨小PTA、鴨池コミュニティ協議会共催)  
時間: 7:30~8:00 場所: 鴨池小学校正門、東門  
回収物: 廃食用油・古本(コミュ協)、制服・キッチン金具(鴨小PTA)
- ◎ 鴨池中学校 資源リサイクル活動(鴨中、鴨中PTA共催) 荒天時中止  
回収物: 古新聞・チラシ…ひもで束ねる 雑誌・本・紙箱等…ひもで束ねる  
段ボール…つぶしてたたむ。ひも束ね不可(一つの箱に詰め込み可)  
提供方法: 8:30までに階段下、エレベーター前に
- ◎ 鴨カムサタデー 時間: 12:00~13:30 場所: 鴨池校区公民館前松林  
○ 鴨カムお結び 料金: 18歳以上/300円、18歳未満/200円、未就学児/無料  
○ スマホ相談会 事前申込不要
- 18日(木) ◎ 第3回プティエコール「選んで纏う私だけのアロマ」  
時間: 10:00~12:00 場所: 鴨池校区公民館 定員: 15名 申込み期限: 7/17(水)  
材料費: 1500円(別途コーヒー代300円)
- 20日(土) ◎ 第4回腎臓病教室「腎臓を守るためには」  
時間: 10:00~11:00 場所: 今村総合病院C棟8回患者ラウンジ 定員: 15名(先着順)  
申込み方法: 今村総合病院第1透析室(☎099-251-2221[代表])で「第1透析室」を告げる
- 21日(日) ◎ 第3回ダレデューモマナヴェール「夏まつりを語る」  
時間: 19:00~ 終了後懇親会(会費1500円) 場所: 真砂6区公民館
- 24日(水) ◎ 鴨かもサロン(体幹トレーニングの簡易版)  
時間: 10:00~11:20 場所: 鴨池生協クリニック1階 参加費: 100円  
申込み: 鹿児島医療生協☎080-2739-3578 片平さんまで

### 体幹トレーニング

日時: 8日(月) 10:30~11:30  
22日(月) 11:00~12:00  
場所: 鴨池生協クリニック5階  
参加費: 500円  
申込み: 鹿児島医療生協☎080-2739-3578  
片平さんまで

### スマホ相談会

日時: 10日(水) 10:00~12:00 要予約  
13日(土) 12:00~13:30 予約不要  
24日(水) 10:00~12:00 要予約  
場所: 鴨池校区公民館及びその前松林  
予約法: その週の月曜日午前中までに  
コミュ協事務局(099-285-1522)へ

### ※お問合せ・お申し込み

鴨池校区コミュニティ協議会事務局 ☎099-285-1522 平日(月~金)9:00~12:00(祝日休み)

# 団地内の野良猫について

田島康弘（3101）

## 一．はじめに

団地内に野良猫がいることは皆さんご存知かと思ひます。また、「野良猫に餌をあげないように」という管理組合の申し合わせがあることもご存知でしょう。この申し合わせは何よりもこれ以上、野良猫を増やさないようにするためだからだと思われまふ。そしてこのことを皆さんは守つてきていると思ひますし、私自身も猫は好きですが、このことをしつかりと守つてきました。

## 二．3匹の子猫

しかし、先日、庭側の引き戸の外をのぞいた時、生まれて2、3週間のくらいの3匹の子猫がじゃらつて遊んでいるのを偶然発見しました。親猫はいませんでした。3匹のうちの1匹はキジトラ模様、あとの2匹は真つ黒ないわゆるカラス猫でした。どうしてこれらの猫が生まれたのか、また、どこで生まれたのか、私にはまったくわかりません。数日前に庭で見かけた子猫も、見たのはその時1回だけで、その後は見かけていません。どこに行つたのかも分かりませんし、また庭にやつてくるのかもしれない。

団地の野良猫が増えている。果たしてこのままでいいのかということが頭に浮かびます。私にはどうしたらいいのかわかりませんし、こうしたらいいという答もありません。

ただ、団地内の野良猫の現状について、少なくとももつと知る必要があるのではないかと思ひます。

## 三．野良猫の現状

そこで、わが団地内の野良猫の現状について、

私の知つてゐる範囲で皆さんにお知らせしておきたいと思ひます。

子猫については先に述べた3匹のみですので、以下の記述はすべて親猫についてです。

まずよく見かける3匹を紹介します。①1匹目はほぼ真つ白で尾と頭の一部が黒っぽい猫です。②2匹目は全身真つ黒な猫です。③3匹目はキジトラ模様の猫です。夕方になると①と②がよく一緒に歩いているのを見かけます。③は私の庭にたまに来る猫ですが、3、4か月ほど前、驚いたことにこのキジトラ模様のほぼ同じ大きさの猫が3匹一緒に表れたことがありました。それでわかつたことは、同じような模様と大きさの猫が3匹もいるということだす。1匹とばかり思つていたので、とても驚きました。結局親猫はすべてを合わせると5匹いることになりました。

## 四．団地の内と外

もちろんこれらの猫がいつも団地内にいるのかどうかはわかりません。たまたま団地に来た猫もいるのかもしれない。もしかしたら、キジトラの3匹は兄弟姉妹で普段は別の所に住んでいて久しぶりに会うために集まつた（猫会議）のかもしれない。夜になると、西側の道路を超えて歩いていく猫を見たこともあります。

## 五．おわりに

私が知つてゐることは以上です。何かこれ以外の情報があれば、どうぞお知らせください。話し合う中で何かが生まれるかもしれません。また、対策についてご提案があれば一緒に考えていきたいと思ひます。

# 日常雑感 - ロウソクの涙について -

渡邊芳憲（9-503）

私事（ワタクシゴト）から入りますが、私約9年前までは、きわめて不信心な男でした。それが変わったのは、私の家内が亡くなつてからのことです。それ以来朝夕仏壇の前で手を合わせるものが、習慣となりました。

仏壇の前で、ロウソクに火を灯すとき、つい考えてしまふことがあります。

それが、タイトルにもなつてゐる、ロウソクの涙です。これは、私が勝手に名づけただけで、本当は別の言い方があるのかもしれませんが、ここでは、ロウソクの涙で行きたいと思ひます。

また、ここで言うロウソクとは、家庭で日常的に使うロウソクのことです。

昔のロウソクは、火を灯すと、必ず溶けたロウがロウソクの幹の部分に流れていました。そして、伝い流れていくうちに、温度が下がり固まつていき、幹部分には、いくつも固まつたロウがついていました。この固まつたロウがロウソクの涙です。

前置きが長くなりましたが、近頃のロウソクには、このロウソクの涙がないなど言うのが、私の言いたかつたことです。

ロウソクの涙を作らせないようにするには、（素人考えで）ロウソクの芯の太さ、芯の燃える速さなどを考えに入れて作る必要があるのではないかとと思ひます。それに、涙があつても、ロウソクの働きには、全然関係ありません。しかし、それでも、（美観上）涙を作らせないということで、考えて来られたメーカーさんには感嘆を禁じ得ません。これがジャパンクオリティなんだな思ふことでした。